

サ M 機動戦士 ガンダム / 機動戦士ガンダム

サイコガンダム Mk-II

機体名	サイコガンダム Mk-II	画像
型式番号	MRX-010	
英語名	PSYCO GUNDAM Mk-II	
所属	連邦軍ネオ・ジオン軍	
パイロット	ロザミア・バダムプルツー	
装甲材質		
装備	メガビーム砲(出力 6.3MW) × 20 腹部メガ拡散ビーム砲 × 3(出力 10.7MW) シールドサイコミュ式ビーム・ソード(出力 1.7MW) × 2 頭部メガビーム砲 × 2 レフレクター・ビット多数 (Z 時未登場) ミノフスキー・クラフト (Z 時未使用)	
作品名	機動戦士 ガンダム機動戦士ガンダム	
参考書籍		

内容

連邦軍の NT 専用試作型可変 MA。

MRX-009 サイコガンダムの発展型として開発された機体である。

「強化人間が制御する機動要塞(異名としてモビル・フォートレスとも)」というコンセプトで開発されており、究極的な攻撃力と防御力を持つ。

機体各所(ほぼ全身)にメガ粒子砲が 20 門以上装備されて MS 単体としての最強レベルの火力を持ち、サイコミュを用いたりレフレクタービットとの組み合わせや有線ビームソードを装備したことにより、さらに進化した変則的なオールレンジ攻撃が可能である。

また、ミノフスキークラフトによる大気圏内飛行能力や E フィールドもベース機から受け継いでいる。

頭部はそのまま分離して脱出ポッドになり、単独航行能力を持ち、額部分にビーム砲も装備している。

パイロットへの負担もさらに増大し、結局コストに見合うだけの戦果を上げることはなかった。

試作機が調整不十分のまま「ゼダンの門」での戦闘に投入されたが損傷、破棄された。

その後ネオ・ジオン軍に回収・修復されたがダブリン近郊の戦闘で撃破されている。

備考

スペック

項目	内容
MS 形態	
全高	40.74m
頭頂高	39.98m

MA 形態	
全高	33.53m
翼幅	31.78m
本体重量	187.8t
全備重量	283.9t
ジェネレーター出力	19760kw
スラスター総推進力	244240kg
スラスター推進力（総数値は同じだが記述は2種存在）	94880kg37340kg × 423720kg × 437340kg × 4
ミノフスキークラフト浮力	320t 以上
センサー有効半径	16230m